

さあ、始めますよ
大会ステージ
ジュニール

IPGA NEWS



32

INTERNATIONAL PARK GOLF ASSOCIATION

(NPO)国際パークゴルフ協会 北海道中川郡幕別町錦町66番地2
☎(0155)54-2260・☎54-2204

2001. 4. 1 発行



(関連記事は8頁に掲載)

いつでも
パークゴルフ
の常設コースに

Let's パークゴルフ
in AUSTRALIA



地域と密着した教育を

パークゴルフと子どもたち

帯広市立広野小学校

校長 対馬(つしま) 克憲 さん



特色ある教育を目指して

学校は、皆様もご存じのように大きな教育改革のうねりの中にあります。改善点はたくさんありますが一番強調されていることは、各学校がそれぞれの地域に応じた特色ある教育を行うことでしょう。

そのため、地域の人材を活用して、いっそう地域と密着した教育を行うことも求められています。

本校は、帯広市の南西、日高山脈の山麓に広がる拓成町、八千代町、広野町を校区とする全校児童54名の小規模校です。

子どもたちは大変素直で明るく、また伸びやかな子たちばかりです。

開拓の鉞が下ろされてから、間もなく百年になるうとしていますが、代々教育には関心が高く、地域で育てるといふ気風が、今もなお受け継がれています。

「地域ぐるみ」の気風が後押し

『子どもは地域の宝』が人々の合言葉になっていっています。さて、学校の近くには、ポロシリ国際パークゴルフ場があります。

芝の素晴らしさを始め、コースの整備度、まわりの環境の良さなど、全国的にも最高位にランクされるゴルフ場です。シーズンに入ると、各地から大勢の方がおとずれ、大変な賑わいを見せています。子どもたちも、家族とプレーを楽しむなど、日常的にパークゴルフと触れ合っています。

こういった環境を学校教育に活用させて頂こうと考えたのが平成十一年でした。

プロフィール

昭和22年、帯広市生まれ。45年、足寄西小で教員生活に入り、十勝一校・帯広七校で勤務。広野小には平成11年4月に着任。
夏は少年野球、冬はアイスホッケーに興じていたが、教頭昇任後は疎遠に。帯広サイロの会同人。

クラブ活動の一つとして、夏季に隔週二時間を使ってプレーさせて貰っています。

指導者も、林貞夫さんを始め、地域の同好会の皆さんにお願いしました。指導料もない、文字通りボランティアなのですが、本当に一生懸命に子どもたちの指導にあたってくださっています。

クラブ活動から世代交流へ広が

クラブ活動は、本校は三年生以上で実施しているのですが、当初は、きちんと指導者の指示等に従えるのか、また初心者もいますので、うまく出来るようになるのかなどと心配もたくさんありました。

しかし、子どもたちは地域の人が教えてくださっていることにもあって、教師が指導する以上によく学び、また、熱心な指導のかいもあって、腕前がメキメキ上達するようになりました。中には、大人の大会に入れてもらってプレーする子どもも出てくるようになりました。

「クラブは、このように持つんだよ」「このコースは、あそこを目標けて一打目を打つといいよ」「こういうマナーがあるからきちんと守るんだよ」同好会の皆様には、本当によく指導して頂いています。

こういったクラブ活動も、間もなく三年目に入ります。このパークゴルフクラブを、どうやって一層発展させるのが課題となってきました。

「最後のクラブの時間には大会をやるよ」

「出来れば、親子でプレーしてみたいな」

「おじいちゃんやおばあちゃんたちとも、やってみたいな」子どもたちの希望が広がっています。

学校という枠の中で、何がどれだけ出来るのかは分かりませんが、パークゴルフは地域とのかけ橋です。

地域ぐるみで楽しみ、笑い声をゴルフ場にこだませたいものだと思います。

子供たちの笑顔こそ地域の宝
(広野小の児童たち)



迎えて

<中>

新世紀を

私のパークゴルフ

パークゴルフとの出会いから一年

まさにこれからがパークゴルフ生活と語る 森永 正生 さん

かけがえない出会い

カッピンしたときのあの快音を体験してから、早一年が近づこうとしています。

パークゴルフというスポーツが、突如定年後の私の生活に飛び込んできました。というより、私のほうからのめり込んでいったのかも知れません。

一九八三年生まれのスポーツとすることで、私が昨年大分で初めて体験したパークゴルフは、既に17年の年輪を持っていた訳です。何ともシンプルで、それでいて充分スポーツ性を備えたゲームで、たった一度で有頂天になってしまいました。草原の上で、自分の一球、一打の努力の成果が、ついには大地に吸い込まれて快音で応えてくれるあの明快な決着に、言いようの無い達成感を享受できる、正にパークゴルフの醍醐味です。

以前私は三年ほど、グラウンドゴルフを楽しんでいましたが、今一つ、ホールインの歯切れ悪

さに満足できずにいました。そんな時パークゴルフに出会い、「これだ！」と思い、全てを充たしてくれろと実感しました。

コミュニケーションの使命

次々と誕生するコミュニケーションスポーツで求められるものは何でしょうか。先ずスポーツ心を満たしてくれること、そして連帯感を感じ取れること、この両面を備えていることだと思います。

ルールは最少で、楽しさは最大と言う意味で、私はこのパークゴルフを筆頭に挙げたいと思います。簡明なルールで、同伴者が和気藹々、わだかまりなくゲームに集中できる、これほど素晴らしいことは無いと思います。人の輪が少なくなつたと言われる昨今、個人が群れの中で、一つのルールの元で存分に自己主張できる、これほど賢沢な時間はありません。しかもそれが緑の大自然の中で叶えられると言うのですから至上のパークゴ



＜プロフィール＞
大分県大分市在住。県内唯一のP G場「くにさきパークゴルフ場」がホームグラウンド。パークゴルフ歴1年。「夏の北海道大好き、パークゴルフ大好き」と豪語する男67歳。

これからの課題

ルフ天国です。無心にスポーツする中で、体や心が癒され再生され、新たな活力を創り出してくれると確信します。

三世代スポーツと呼ばれるパークゴルフでも、大会中は老若男女混成でゲームを楽しんでいた者が突如、表彰の段階で年齢や性差の枠にはめられることが有りますが、極めておかしな現象です。競技者にハンディが付きにくいように、ルールでもコ

限らない発展を願って

「自然のあるがままに、農薬を絶対に使わない」この表記を見るたびに不思議に思っていたのですが、パークゴルフガイドで道内のおびただしい数のコースを知り、なるほどとうなずきました。農薬が仮に肥料であったとしても、殺虫剤・殺菌剤であっても、河川への大量流出があればゆゆしい問題だと思います。

パークゴルフは、緑のパークの原点を銘記して努力する限り、永遠に健在だと信じます。

三世代交流の叶う優しいパークゴルフを通して、私達の心と体を護り生甲斐の有る幸せな毎日を送る大切な掛け橋として、歪めること無く大切に開わり育てたいと願いながら責めを終わらせて頂きます。



「ルールは最少で、楽しさは最大」を実感。仲間とプレイを楽しむ。

記者 坂上 めぐみ さん

九州へ今年同行記

南北交流の可能性を求めて



上：熊本県城南町どんぐりのPG場にて交流大会



右：宮崎県高崎町にて、パークゴルフを終えて一息

北海道発祥のスポーツ、パークゴルフ（以下、PG）は、子供から高齢者まで気軽に楽しめる競技として、急激に普及していると聞く。冬の長い北海道では雪上大会が開かれているほどだ。この冬、シーズンオフの真冬の北海道を離れ、暖かい地域でプレイしたいとの釧根の愛好者グループの希望で、JTB釧路支店主催、全日空釧路支店協賛の九州PGツアーが実現した。夏涼しい、本家北海道と、冬でもプレイできる温暖な九州とで、定期的なPG交流の可能性をレポートするために、同行取材となった。

日程は2月19日から22日までの3泊4日間。福岡経由で、熊本、霧島温泉、宮崎泊というコースだった。PGは20日が熊本県城南町での熊本市民との交流大会、21日が、宮崎県高崎町でのツアーメンバーだけの大会、宮崎の巨人軍キャンプの見学な

ど温暖な九州観光も楽しんだ。観光も兼ねて、シーズンオフ中にPG旅行をと計画したグループは、弟子屈町川湯温泉の御園ホテルが昨春から開始した月例大会の参加者を中心にしたメンバー。友が友を呼び、別海町、釧路市、根室市など釧根地域から30人が集まった。年代は50代から70代。夫婦で参加という人も多かった。

メインイベントの熊本市民との交流大会には、予定をはるかに上回る60人近い地元の協会会員が集まってくれた。そもそも九州では熊本県がPG普及の先進地と聞いた。この日、みずから参加してくれた国際パークゴルフ協会の真原剛彦同県支部長が、張り切って地元会員に参加を呼び掛けたようだ。

競技は釧根組、熊本組混合で行われ、2ラウンド36ホールを回った。折しも、熊本は20度を越え、釧路の初夏を思わせる陽

気となり、釧根組は初めての枯れ芝生に戸惑いながらも、およそ4ヶ月ぶりのプレーを堪能。地元会員と楽しげに語らう様子があちこちで見受けられた。「パークゴルフ発祥の地、北海道はあこがれの場所。いつか行ってみたい」。「今度は北海道に」との誘いに、熊本の女性会員が応えていたのが印象的だった。

翌21日は宮崎の高崎パークゴルフ場へ。ここでも高崎町長はじめ、地域の協会員が迎えてくれた。この日は内輪だけの競技だったので、PG初体験の記者も、メンバーにお世話になってコースに出た。皆さんが夢中になるパークゴルフの魅力がほんの少しでも実感できた。



釧路新聞紙上で3月7日から5回にわたり紹介されました

構想2年 準備1年の 大事業達成

旭川市P.G.協会 & 上川支部

設立5周年記念事業

“ 沖縄にいこう ”

参加者89人でパークゴルフツアー敢行
皆んなの連帯感と協力が成功の秘訣だった

旭川市P.G.協会と上川支部の設立5周年記念行事として、共催の形として沖縄ツアーP.G.大会が企画され、それぞれの役員会で了承されたのが、平成12年3月。直ちに旭川市パークゴルフ協会が中心となり実行委員会が結成され、準備開始。2月16日から19日のP.G.旅行に協会員100人も申し込みがあり、無事、沖縄に飛び立った。



参加者全員で記念撮影

「沖縄に行こう」
P.G.ツアー成功までの軌跡

準備
平成12年3月 発起人会を行い構想を練る。P.G.情報誌の特集記事を参考に「沖縄P.G.ツアー」と決定。
大事業になることを予感。

5月 旅行会社の選定から現地視察も終え準備万端。役員自ら参加者を募る。これが一番の経費節減につながり、旅行代金の軽減に成功した。

平成13年1月
最終準備段階。申し込みが一時102人ものぼる。旅行説明会を行う。「普段着で仲良くいこう」と声がかかる。

ツアー
2月16日から19日
最終的に89人の参加者が予定通り、旭川空港を3日2日目に観光名所めぐり、琉球料理に「カヌチャP.G.場」にて買い物をと南国の春を満喫した。

ツアーを終えて

平成11年頃より5周年行事として、何かやろうの話が進み、冬に南国の沖縄まで進んだ。大きなことは、協会のサポートが、上、協会の協力があったから、その帯感と協力があつたから、その

伝言板

P.G.O.のパークラリー
昨年12月に発足した民間パークゴルフ場のオーナーの団体であるP.G.O.（事務局・札幌市）では4月から10月までパークラリーを実施。このパークラリーはP.G.O.加盟コースをプレーするたびにスタンプ押ししてもらい、異なった5カ所のコースを回ると値引や抽選で景品があたるというもの。
今回は927枚の応募カードがあり、12年11月抽選が行われ、225人に温泉旅行宿泊券やお米などの賞品が。平成13年度もこのパークラリーは続けられるそうです。

お詫びと訂正

31号6頁「相馬松川浦カップ」の記事の中で「大会会長今野茂相馬市長」とあるのは、「今野繁相馬市長」、また記事の内容に「宮城県勢2人がプレーオフ」とあるのは「宮城県V.S.岩手県」の間違いでした。訂正して、お詫び申し上げます。



網走 P G 協会



ドームの全景

『会長・米村善昌さんより』 待望のオホーツクドームが、呼人スポーツ トレーニングフィールドサッカー場の横に完成

ドームの9ホールセットと協会手作りのものを協会役員に朝のセット（ロープ、障害物ポットなど）夕の整理を6名～8名の当番でご苦勞を願っております。現在の利用状況は連日80～120名程度となかなか盛会です。150名以上の時は27ホールセットで、流れをスムーズにするため、5打打ち止め制を採用しています。他市町村の利用者も年々増加しており、喜ばしい限りです。ほとんどの方はお弁当持参で終日楽しんで交流の輪を広げています。昼食時のロビーの食卓には各地自慢の漬物やわかさぎづくりに食後のフルーツなどおのおのに交換し合ったり、非常に楽しい雰囲気がいっぱいあふれており、午前中の成功、失敗談をおかずにおいしい昼食をとっています。

ドームの利用日は毎週火曜日と金曜日で午前9時より午後3時まで。入館料は220円。



障害物を配し、室内で楽しむ愛好者たち

「オホーツクドーム」で 冬も楽しく
流水観光とパークゴルフに 網走へようぞ

協会 だより

一般市民も対象に講習会
初心者も参加



講習会の様子

赤平 P G 協会

赤平 P G 協会では3月3日、協会員と初心者的一般市民を対象に指導普及を目的に講習会を開催しました。一昨年は指導員、アドバイザーのみの講習会でしたが、一般募集の結果、会場には、協会員、初心者51人の参加がありました。参加者の中には義兄宅に遊びにきていた、千葉県原市の志和弘治さんも参加。志和さんは2年前に、仲間10人でパークゴルフを始めて現在は協会に加入したいと真剣に受講されました。公認指導員の川合副会長がパークゴルフの指導書、競技規則の説明、その後の質疑応答には数多くの事例に激論が交わされ有意義な講習会を終了いたしました。

事務局 局長・長町勝義さん報告

各地の話題を お寄せ下さい

事務局 IPGAニュース係まで

北海道も
PGシーズン もうすぐ
国際協会 編集
「パークゴルフ ルールブック」
のご用意を

エチケットやマナー、プレーに関するパークゴルフ規則とPG用語の説明などを掲載、プレー中の「こんなときは？」にお答えできる1冊です。

定価 800円

注文は住所、お名前、電話番号希望冊数を明記の上、ハガキかFAXで。(宛先は最終ページに記載)

詳しくは本部までお電話を。
(tel 0155-54-2260)

事務局サイドと主任指導員サイドと2カ所に分かれ、時間いっぱいまで論議

平成13年度 2000.3.8～9 幕別町で開催 支部長・事務局局長・主任指導員会議



夜には年に一度支部が会する場とあってリラックスマードの懇親会。千葉県支部長が新加盟のあいさつ、石川県支部からは昨年スポレク祭開催報告など地域のPRにマイクをとり、参加者に向けてアピールしていた。

平成13年度「支部事務局&主任指導員会議」が3月8日、幕別町で開催された。参加者は23支部から約80人。今年は事務局サイドと主任指導員サイドの会場を2カ所に。指導員の会議では、年々高まる競技指向にふれ、「パークゴルフの原点にもどろう」、「3世代スポーツ」として「もっと楽しくをモットー」にやっつけていこう」と強調。昨年本部へ寄せられた質問への具体的な回答、指導員としての指導の方法を実地でデモンストラーションをした。



パークゴルフフェスティバル開催決定

大人も子供も楽しめるアトラクションあり、お祭りイベントです。

7月28～29日

北海道恵庭市周辺を会場に

現在、企画準備中 詳しくは次号（6月発行）の紙上にて

乞うご期待！

パークゴルフの楽しさは

世 界 共 通

アメリカ合衆国

オーストラリア

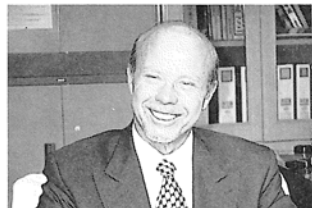
アメリカ本土で グランドオープンへ

米国でのPG普及をめざすリック氏より ～朗報届く～

昨夏、幕別町を訪れアメリカでのパークゴルフの普及を約束していたリック・マイストロム前アンカレジ市長から、今年5月にアメリカ・ワシントン州に第一のコースをオープンする予定との連絡が、本部に届きました。

リック氏は、アンカレジ市長在職中に、友好都市である千歳市でのパークゴルフの普及に興味を示し、昨年はPG発祥の地、幕別を訪れ、前原理事長と歓談。地元のPG用具メーカーの工場を視察するなど、熱心にアメリカでのPG普及への志を語っていた。

現在、一番目のコースをコース造成中。ほかカリフォルニア州やオレゴン州で合わせて、7カ所のパークゴルフ場のオープン予定で、リック氏自身がパークゴルフの運営組織を作り、全米への普及を計画している。「このようなパークゴルフ普及にたずさわることは大変にうれしい。将来的に国際大会のようなPG大会の開催も可能」と力強く抱負を語っている。



米国での普及を進めているリック氏

関係者の努力実る

シドニー近郊ホーンズビー市に常設コース

PARK GOLF AUSTRALIA 代表 エニス夫妻から喜びのおたより

シドニー近郊のホーンズビーのフェイガンパーク (Hornsby Fagan Park) に、昨年12月から、常設コースが設けられた。

シドニーPGクラブではこれまで同公園で仮設のデモンストレーションコースを設け、スクールホリデー期間を利用し、普及活動してきた。1999年から市議会に常設のPGコースを設置を要望。公園利用の許可が厳しい中、14ヶ月を要し、昨年12月に9ホール(パー36、500メートル)のコースの許可が下りた。今年1月26日の建国記念日(AUSTRALIA DAY)にホーンズビー市長を招き、コース開きを祝い、始球式を行った。

クラブの中心となっているエニスご夫妻からのおたよりには「すばらしい公園内にコースが出来るのは、パークゴルフの普及にも大変な進展」と喜びを語っており、「ぜひ、日本のPG愛好者のみなさんにも、このコースでプレイを楽しんでほしい」と話している。

表紙の写真 1.26(AUSTRALIA DAY: 建国記念日)

ホーンズビー市長を招き、コース開き。始球式の様子



海外情報

オーストラリアでの普及に拍車の

平成13年の大会スケジュール

さあ カレンダーにCHECK!!

開催支部	大会名	開催予定日	開催地
本部	第15回国際パークゴルフ大会	6月30日～7月1日 (土・日)	幕別町
	第15回北海道オープン	8月5日(日)	幕別町
札幌	第4回知事杯全道PG大会	10月7日(日)	千歳市
釧路	第10回釧路支部大会	10月28日(日)	阿寒町
富山県	支部大会	9月23日(日)	未定
オホーツク	第9回オホーツク支部大会	7月8日(日)	滝上町
	第4回おけとウルトラPG大会	10月6～7日(土・日)	置戸町
後志	第8回後志大会(兼全日本選手権予選)	6月24日(日)	余市町
	アサヒメロンカップ	7月28日(土)	追分町
日本海オロロン	第8回留萌管内PG選手権大会	6月3日(日)	天塩町
空知	第14回空知支部大会	6月24日(日)	南幌町
宮城県	第5回さくらカップ	4月21日(土)	田尻町
	第9回PG宮城県大会	7月7日(土)	田尻町
	新世代・宮城国体PGデモ競技	9月9日(日)	田尻町
根室	第7回根室支部大会	7月8日(日)	根室市
	第7回JALカップ全日本選手権	9月29～30日 (土・日)	別海町 中標津町
石川県	第2回県支部大会	8月11日(土)	金沢市
十勝	十勝毎日新聞杯	6月17日(日)	忠類村
	北海道シニアPG大会	9月16日(日)	帯広市
上川	上川支部大会	7月15日(日)	名寄市
胆振	第6回南北海道大会	未定	千歳市
宗谷	第6回宗谷支部結成記念大会	6月17日(日)	稚内市
道南	第6回道新函館支社&道南支部大会	6月24日(日)	上磯町
	第7回あじさいカップ	6月中旬	開成町
	第3回支部交流大会	9月中旬	開成町
神奈川県	第7回パークゴルフ大会	11月10～11日(土・日)	開成町
	岩手県PG選手権大会	7月1日(日)	山形村
石狩	支部大会(春季)	5月27日(日)	千歳市
日高	第4回日高支部大会	6月17日(日)	日高町
広島県	第6回みよし公園杯	6月下旬	広島市
	第2回広島県支部親善大会	9月中旬	河内町
熊本県	第2回支部長杯	4月20日(金)	城南町
山形県	第2回千葉県・山形県交流大会	6月16～17日(土・日)	飯豊町
	第4回山形県交流大会	9月8～9日(土・日)	飯豊町
	第6回PG東北大会	10月20～21日(土・日)	飯豊町
千葉県	千葉県支部大会	5月27日(日)	船橋市
三重県	パークゴルフ北勢大会	5月20日(日)	四日市市

国際大会は6月30日・7月1日
JALカップ全日本は別海町・中標津町で9月29・30日

*開催未定分は掲載しておりません。(平成13年3月26日現在)



人工芝が決戦場「三笠ドーム大会」

シーズンを待ちわびる愛好者たちが室内に集い「第5回三笠ドームPG全道大会」が3月4日開催された。

この時期に恒例となったドームでの大会には周辺市町村から約120人が参加、人工芝の上に障害物などを置き変化をつけた18ホールで個人と団体戦(4人の合計スコア)を戦った。上位は団体、個人とも岩見沢市勢と月形町勢で分かち合った。

大会結果

【団体の部】①月形A 443 ②岩見沢こぶし 450 ③岩見沢ななかまど 469

【個人の部】<男子の部>①小寺義行(岩見沢) 100 ②高橋重紀(同) 101 ③宮井宏之(同) 103 <女子の部>①植田とし子(月形) 108 ②菅野ニーナ(岩見沢) 111 ③山本妙子(岩見沢) 111

シーズン前の腕試し
第5回三笠ドームPG全道大会
室内PG楽しむ

クリーンエネルギーのP-Rの場に

ミニコースで風力発電の試運転

～北海道北檜山町「グリーンパーク」～

地場産業として風力発電装置の普及を図っている北檜山町ではPG場の集客力を見込み、クリーンエネルギーの普及啓発のため、PGミニコースでの風力発電による夜間照明の試運転を始める。

同町ではクリーンエネルギー研究会を中心に町内企業で風力発電装置を試作中。今回はミニコースの最終コースのみの設置だが、今後全コースに広げ、本コース(18H)へも設置し、ナイター利用したい構え。無風時もエネルギーが供給できるよう太陽光パネルを併設し、ハイブリッド仕様にする予定。



PG場に設置された風力発電装置



自称：Mr. パークgolfer
札幌近郊でラジオパーソナリティー、レポーターなど多方面で活躍中

「のっキー」こと
のしroy 秀樹さん



ミスターパークgolferと自称する「のっキー」こと、のしroy秀樹さん(北海道札幌市在住)。ラジオパーソナリティー、レポーター、コラムニストの肩書きを持ち、札幌近郊パークゴルフイベント、大会などで司会を受け持つなど活躍中。「のっキーにおまかせください。絶対に面白くさせます」と意気をはく。

自身が企画したPG専門ラジオ番組「パークdeパコ〜ンと北海道」では、2月に前原理事長を招き、パークゴルフ談義。

「シーズン前のドキドキ感と、今年はどんな出会いがあるのか・・・、胸をときめかせています。パークゴルフを基本としたラジオ番組をとおしながら、出会いとふれあいと楽しさとそして元気、健康、幸福、一歩踏み出す勇気を語りかけていくことが出来れば・・・。そんなふうに願っています。」

ラジオ番組「パークdeパコ〜ンと北海道」(FM78.1MHz・毎週水曜PM5:00~7:00)クラブハウスのBGMとして、流したい方は放送内容を、カセットに録音して送ってくれるそうですよ。問い合わせは、電話011-584-3181まで。

た喜びの
ちびの
の
上
位
入
賞
者



のっキーの大会レポート

ダンロップ杯全日本インドアパークゴルフ選手権
2001年2月4日(日曜日)
札幌市スポーツ交流施設コミュニティドーム

21世紀の幕開けを飾るビッグ大会ということ、大会当日は愛用マイククラブを抱きしめた「我がこそが優勝者」と自負する320名のPG愛好者が集まり、会場の「つどむ」は、早朝から外の寒さなんてなんのそのとばかりに熱気でムンムン。

函館、室蘭、網走などからも参加し、また年齢も14歳から85歳と幅広く、36ホールのあちらこちら、「ナイスショット!」の歓声や「あ〜あ」という落胆の声も聞かれ、PGの基本ともいえる、地域、世代を越えた交流の楽しさがありました。

なお、大会前日までの3日間は、シーズンを待ちきれないPG愛好者が多数集まり、室内パークの面白さを感じていました。山本大会実行委員長の、「来年もまたこの会場でお会いしましょう」という言葉と共に幕を閉じた今大会の優勝スコアは、男子が108、女子は114、そして最低は202。心も身体もあたたかさにつつまれた楽しい大会でした。

平成13年度 公認指導員及びアドバイザー認定会

表記上の略字について

☒ は 公認指導員（新規・更新）

☒ は アドバイザー
の認定会です。

本 部

☒ 6月 1日（金）幕別町

札幌支部

☒ 6月21日（木）清田区

☒ 5月9日（水）東・白石・北区

釧路支部

☒ 5月27日（日）音別町

富山県支部

☒ 未 定

☒ 7月 7日（土）

オホーツク支部

☒ 5月13日（日）北見市

☒ 5月13日（日）北見市

後志支部

☒ 5月27日（日）真狩村

☒ 5月27日（日）真狩村

道央支部

☒ 6月16日（土）千歳市

☒ 5月19日（土）千歳市

日本海オロロン支部

☒ 5月13日（日）天塩町

☒ 5月13日（日）天塩町

空知支部

☒ 5月13日（日）栗沢町

☒ 5月12日（土）栗沢町

宮城県支部

☒ 7月 1日（日）田尻町

☒ 7月 1日（日）田尻町

根室支部

☒ 6月 3日（日）別海町

☒ 6月 3日（日）別海町

石川県支部

☒ 8月 5日（日）山中町
（新規のみ）

十勝支部

☒ 5月26日（土）帯広市

☒ 6月 2日（土）帯広市

上川支部

☒ 5月13日（日）名寄市

☒ 5月20日（日）名寄市

胆振支部

☒ 6月10日（日）厚真町

☒ 6月10日（日）厚真町

宗谷支部

☒ 5月27日（日）稚内市

☒ 5月27日（日）稚内市

お知らせ

平成13年度から公認指導員およびアドバイザー認定会専用の指導書ができました。これまでの指導書の内容に規則を加え、1冊になりました。
なお、2001年度版より指導書は認定会専用のため、非売品となります。

* 地域での講習会（研修会）などには、国際協会編集「パークゴルフ ルールブック」（6ページ参照）を、ご活用ください。

【注意】

認定会予定表は、3月26日現在のものです。
お問い合わせは開催支部または本部事務局まで、お願いします。

神奈川県支部

☎ 7月 6日(金) 開成町
 ア 7月 6日(金) 開成町

岩手県支部

☎ 4月30日(月) 大野村
 ア 4月30日(月) 大野村

道南支部

☎ 5月 6日(日) 函館市
 6月 3日(日) 今金町
 7月 8日(日) 福島町
 ア 5月27日(日) 函館市
 6月10日(日) 今金町
 7月15日(日) 福島町

石狩支部

☎ 6月 9日(土) 江別市
 ア 6月 9日(土) 江別市

日高支部

☎ 6月 3日(日) 静内町
 ア 6月 3日(日) 静内町

広島県支部

☎ 7月上旬 三次市
 ア 7月上旬

熊本県支部

☎ 4月10日(火) 城南町
 ア 4月10日(火) 城南町

山形県支部

☎ 6月 1日(金) 飯豊町
 (新規のみ)
 ア 7月15日(日) 飯豊町

千葉県支部

☎ 4月22日(日) 船橋市
 (新規のみ)

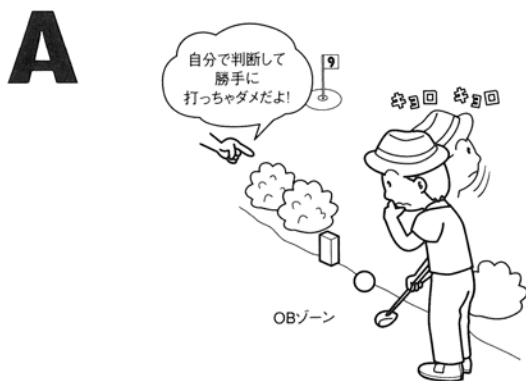
青森県支部・沖縄県支部・三重県支部

☎ 未定
 ア 未定



Q & A ルールおしえて質問コーナー

Q OBかどうかの判断は、誰がするの？



OBは白杭と白杭を見通して判断します。白杭のコース側のラインにボールが少しでもかかっている場合は、OBではありません。しかし、自分で判断してはいけません。必ず、同伴者に判断を求めてください。

女性も活躍中 主任公認指導員



胆振支部の伊部 友子さん
 PG歴 15年
 「自分に厳しく、他人に優しく」がモットー

昨年、主任指導員になり、指導員会議に初出席。「先輩の前に質問できなかったけど、勉強になった」と感想を語る。
 「主婦でもできるパークゴルフ、家族の理解もあり思いっきり楽しんでいます。腕前は周知のごとく、他の地区での大会にも出向く。「全道にお友達が多くなりました。久しぶりにあって、おみやげの交換なんかして」と出会って、お大事にしている様子。しなやかな感性で支部を支えてくれています。

2001年まつりインハワイ

20年もの歴史をもつ友好親善イベントの「まつりインハワイ」。今年は、各種まつりイベントに加え、パークゴルフ大会も開催します。

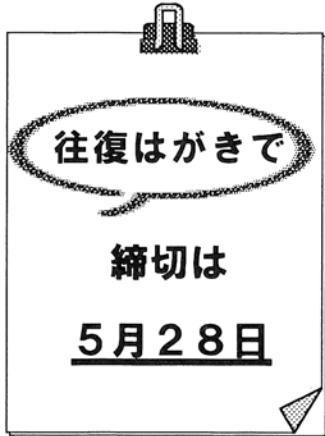
日程 6/9(土)～14(木) (新千歳空港発着)

WELCOME TO MAKUBETSU



今年の「国際PG大会」は
6月30日（交流会）、
7月1日（大会）です。

申し込みの受付を5月から開始します
仲間を誘って、パークゴルフで国際交流



国際大会の開催要項
「第15回国際パークゴルフ大会」が6月30日（交流会・幕別町ホテル緑館）、7月1日（大会・つつじ・サーモンコース）に開催されます。次の要領で参加申し込みを受付します。お間違えないよう、往復はがきで応募してください。

▼申込期間 5月1日（火）消印より、5月28日（月）必着。

▼申し込み方法 往復はがき1枚につき4人まで申し込みできます。各自の①郵便番号・住所②氏名（フリガナ）・性別・年齢③電話番号④宿泊の有無等を明記すること。

応募者多数の場合は抽選となります。抽選の結果は、はがきの差出人宛に通知いたします。

▼参加料 1人6500円「交流会4500円、大会（2000円・昼食代も含む）」*交流会に欠席の方は大会への出場資格がなくなります。

本部事務局 新任者紹介



かめざわ 亀澤 正文 事務局員

今年3月より、先輩・豊田事務局員の後継として、事務局の末席で日々申し受けることに努めております。

日に日に国際化、広域化するパークゴルフの浸透力に負けずに協会本部事務局と、正会員の賛助会員各位、全国に在るパークゴルフ愛好者の皆さんとのパイプラインを少しでも太くし、スムーズな事務処理を願っています。宜しくお願ひします。

IPGA ニュース 定期購読受付中

年間購読料（隔月刊・6冊）

1500円～郵送料込み～

申し込み方法は、FAXかハガキで〒住所、氏名（ふりがな）電話番号を明記し、協会本部まで。

IPGAニュースへの
話題提供は、
郵便、FAXのほか
メールでも受付しております。

（NPO）国際パークゴルフ協会の
メールアドレスは
parkgolf@netbeet.ne.jp

募集や問い合わせのあて先は

〒089-0604

北海道中川郡幕別町錦町66-2

TEL 0155-54-2260

FAX 0155-54-2204

（NPO）国際パークゴルフ協会まで

編・集・後・記

前号の表紙に使用したカラー写真は「どこのコース？」「海外のPG場？」と愛読者から聞かれることがたびたびありました。この場を借りてお答えを。

実はあの写真はPG発祥のつつじコースでの国際大会の大会風景で、撮影者は、前原理事長でした。コースの芝が緑鮮やかでパークゴルフの醍醐味を伝えているすてきな写真でとても好評した。



発行（NPO）国際パークゴルフ協会

定価 1部1000円